

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

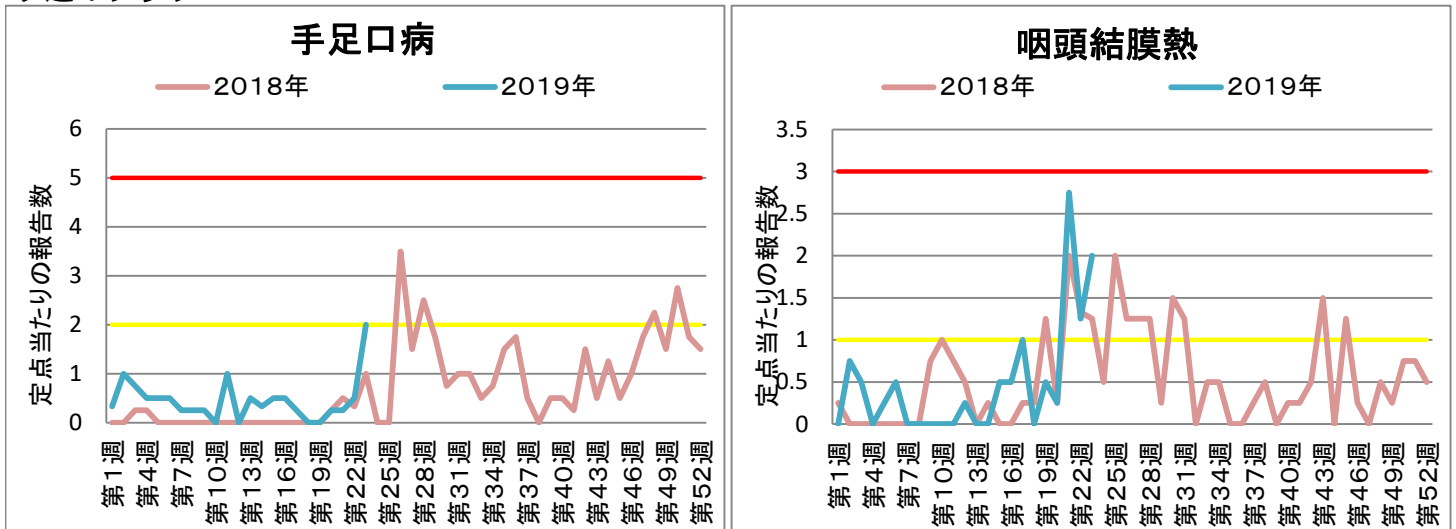
(インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 23 週 2019年6月3日 ~ 2019年6月9日

今週のコメント

- 手足口病の報告が増加しました(定点あたり2.00)。この疾患は、手のひら・足底・口腔粘膜に水疱性の発疹が出る、ウイルスによる疾患です。過半数の患者は2歳以下で、夏に多くみられ、主に飛沫感染です。
- 咽頭結膜熱の報告も多めです(定点あたり2.00)。この疾患は発熱、咽頭炎、眼症状を主とする小児のウイルス感染症で、夏期に流行することがあり「プール熱」とも言われます。飛沫感染と接触感染が主です。
- 感染性胃腸炎の報告も続いています。
- 百日咳が1例報告されました。百日咳菌による、痙攣性の咳発作を伴う急性上気道感染症です。1歳未満が罹患すると重篤になることがあるのでご注意ください。
- 6月7日の厚生労働省からの発表によると、全国的に風しんと伝染性紅斑の報告が続いているとのことです。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	0.14	伝染性紅斑	0.75
RSウイルス感染症	-	突発性発しん	0.50
咽頭結膜熱	2.00	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.50	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	7.00	急性出血性結膜炎	-
水痘	0.75	流行性角結膜炎	-
手足口病	2.00		
1~4類、5類全数報告疾病			
百日咳(1人)			

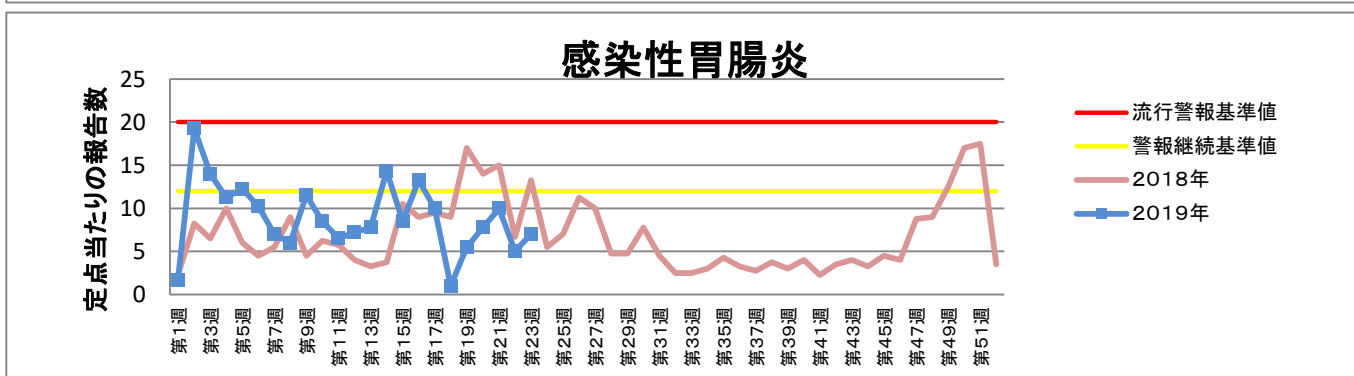
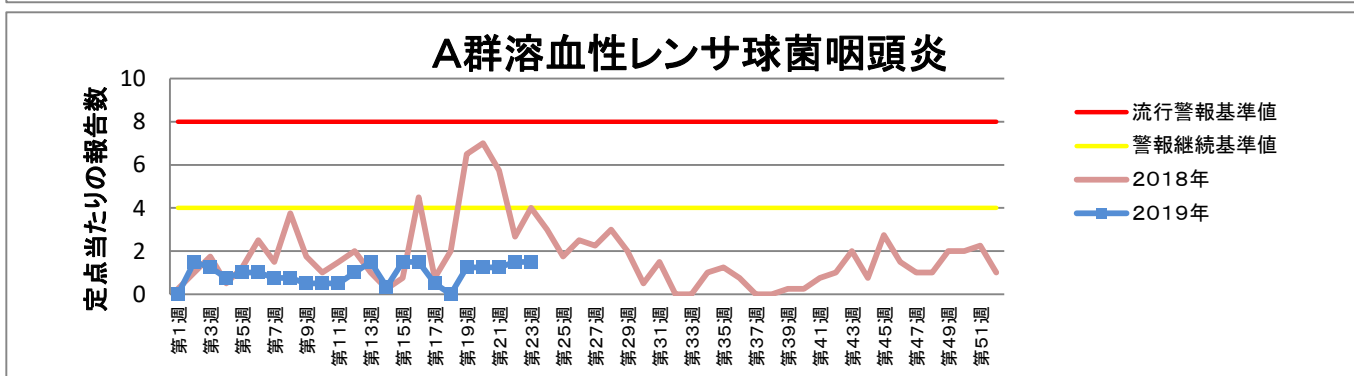
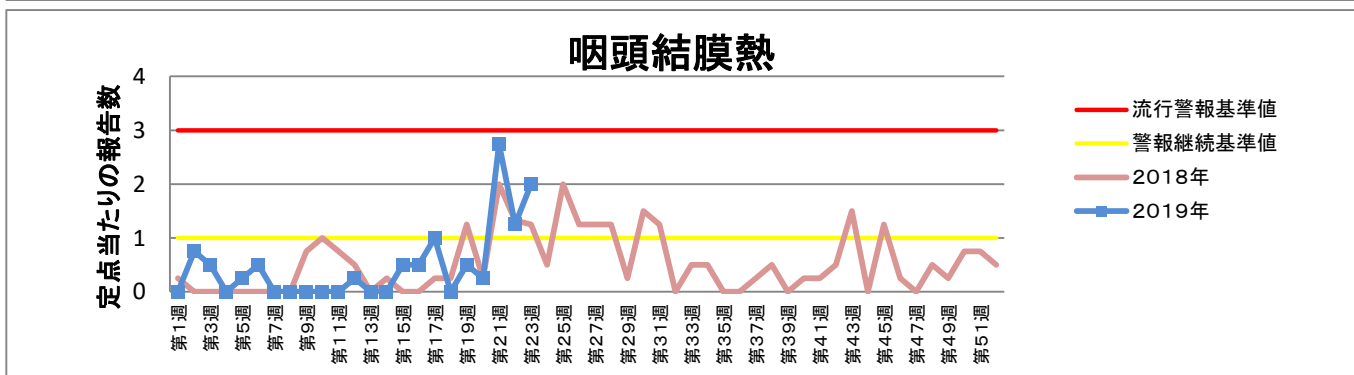
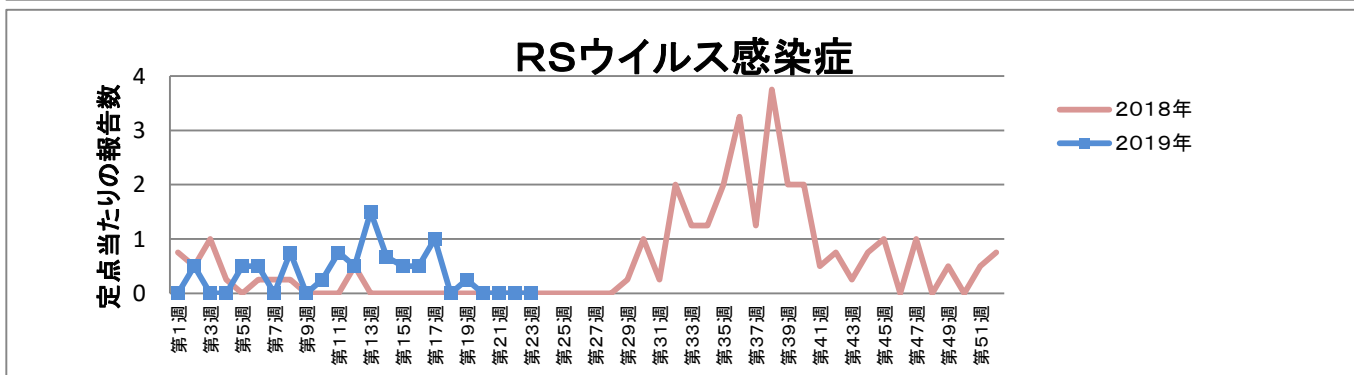
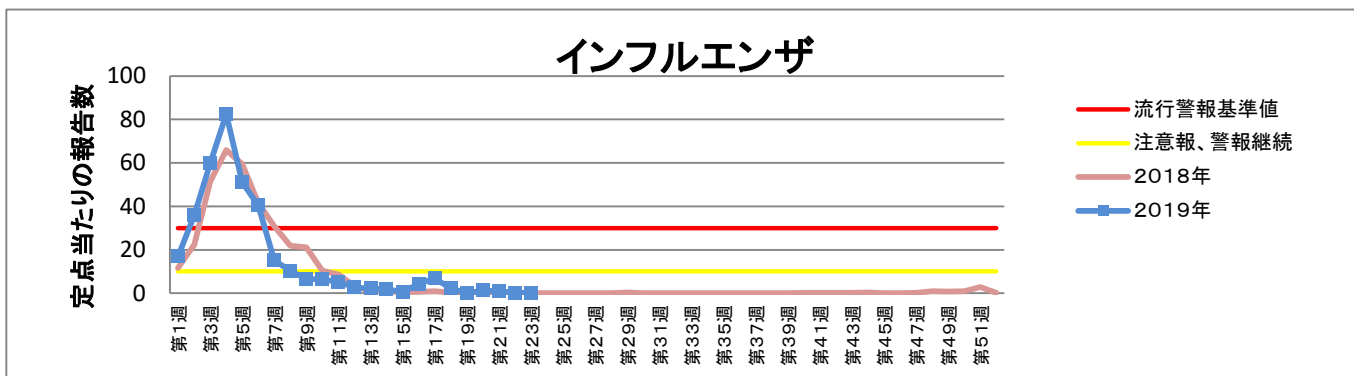
定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

- * 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所
- 小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所
- 眼科定点 : 1箇所

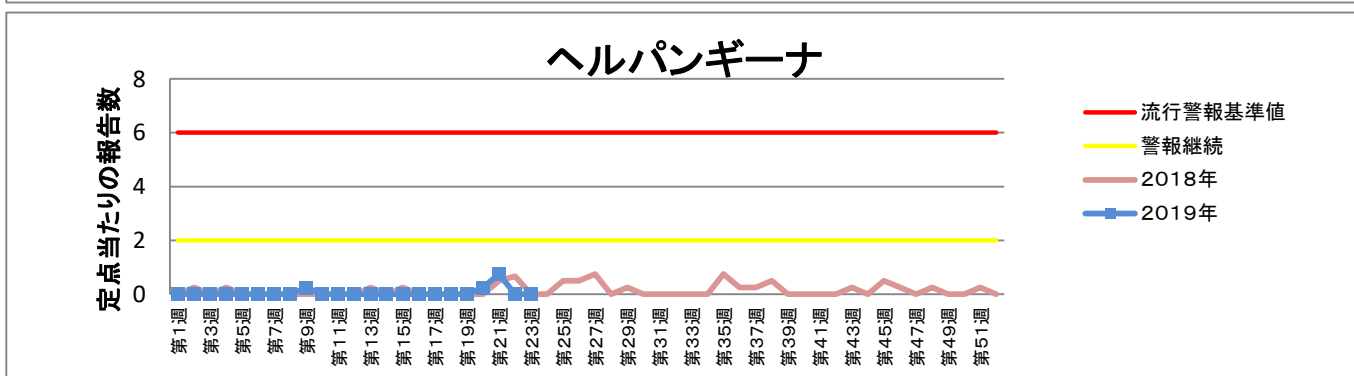
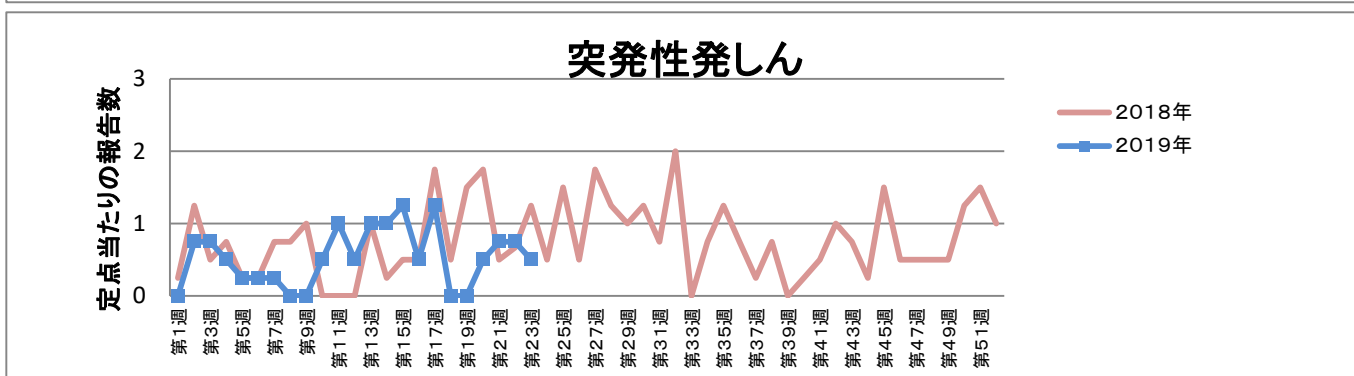
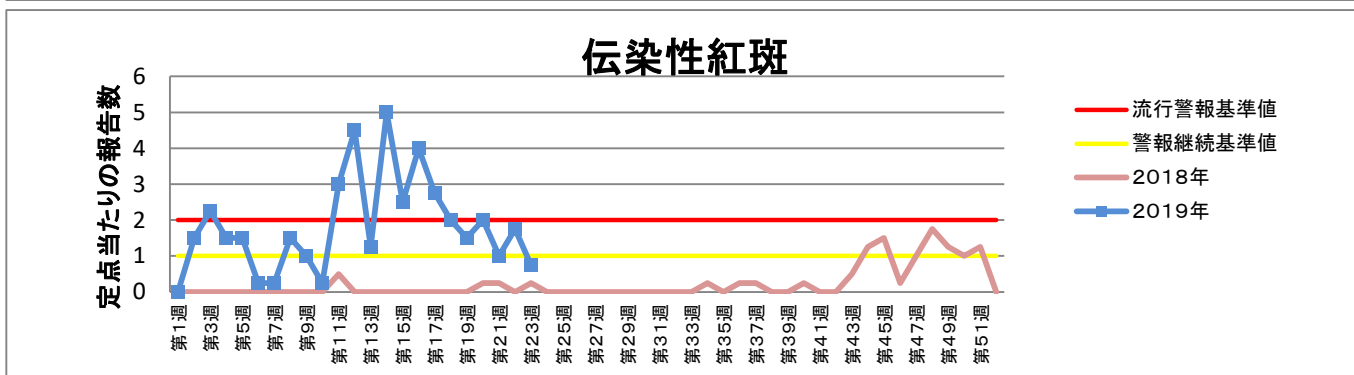
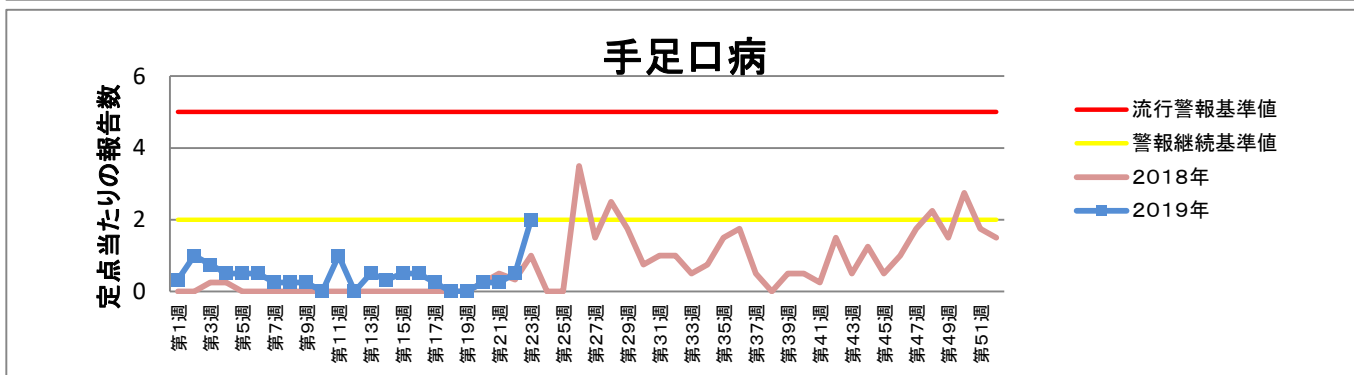
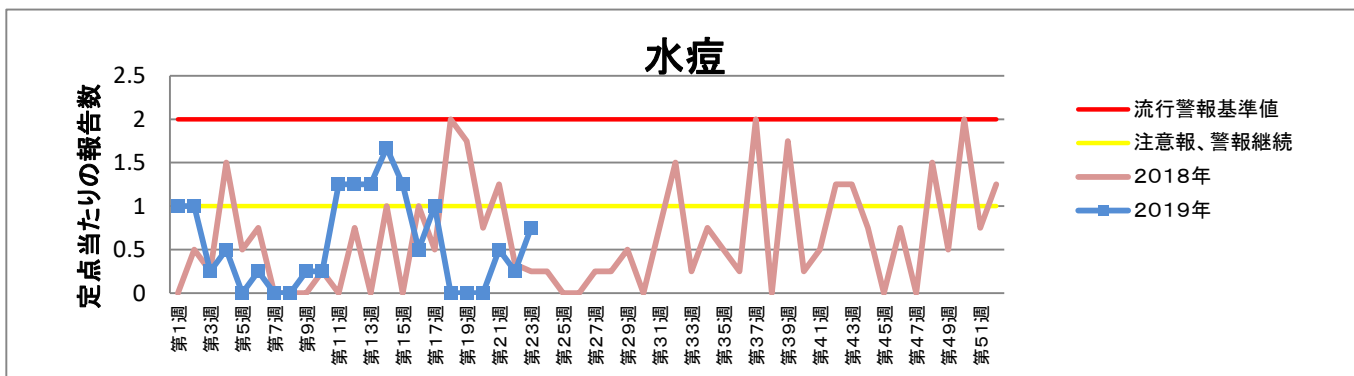
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

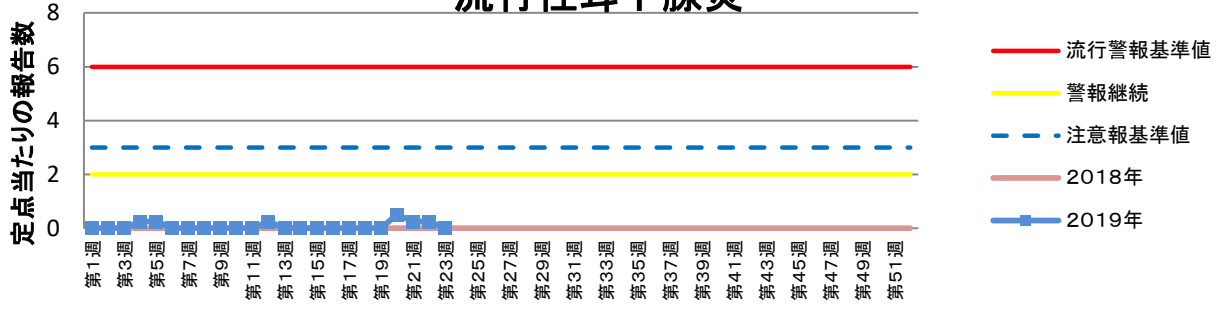


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

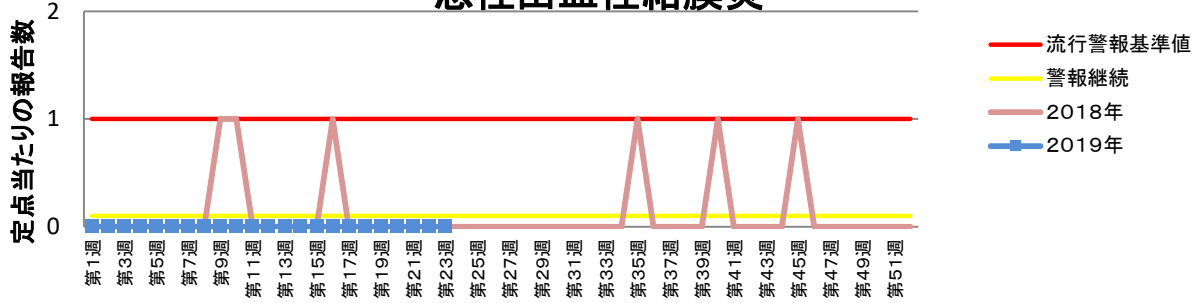


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎

